

2024年度入学生より新制度がスタート！

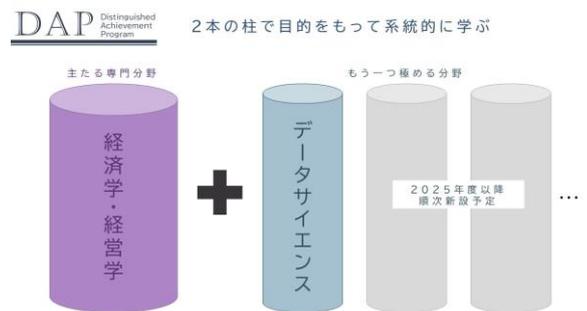
特別学修達成プログラム DAP (Distinguished Achievement Program)

第1弾 経済学部データサイエンスプログラム 開設

成城大学（東京都世田谷区 学長・杉本 義行）経済学部は、2024年度より新制度「経済学部 Distinguished Achievement Program（以下、DAP）特別学修達成プログラム」をスタートしました。

新制度 DAP は、学生が学ぶ内容を自由に選ぶことができる選択科目において、主たる専門分野の他に、もう一つ極める分野を定め、2本の柱で、目的を持って系統的に学ぶことを提案し、その達成に向けての支援を行うものです。DAP 修了が認定された学生には認定証を発行し、学修の成果を明示します。

DAP の第1弾プログラムとして、2024年度より「経済学部データサイエンスプログラム」をスタートしました。今後、地域創生・事業創造、SDGs、ヒューマニティーズに関連するプログラムなども検討し、順次開設を予定しています。



【カリキュラム】

各プログラムにおいて、「プログラム必修科目」4単位、「プログラム選択必修科目」4単位、「プログラム関連科目」8単位を指定します。合計16単位以上の取得でDAP修了が認定されます。認定証とオープンバッジを発行し、卒業時に発行される成績証明書にも記載されます。

【登録申請と修了認定】

1年次9月に希望調査を行い、2年次にDAPへの登録申請を行います。3年次以降も追加の登録申請可能です。DAP修了認定は、4年次4月・9月、卒業時に行います。ただし、4年次4月の認定対象になるのは3年次までに登録していた場合のみです。

<第1弾：経済学部データサイエンスプログラム>

成城大学では、データサイエンスに特化した科目群を全学生の共通科目として設置し、「理数系教育」にも力を入れています。人文・社会科学の専門知識をベースにデータサイエンスの知識と技術を加えることで、これまでにない独創性を備えた教養人を育てることが目標です。

DAP第1弾の経済学部データサイエンスプログラムでは、このデータサイエンス科目群（全学共通教育科目）を活用し、経済学・経営学とも密接に関係しているデータサイエンス分野の知識・スキルを身につけ、データ駆使型の思考力を鍛えます。

データサイエンス科目群の授業は「データサイエンス育成・認定プログラム」のディプロマ（履修証明）該当科目にもなっており、文部科学省「数理・データサイエンス科目・AI教育プログラム（リテラシーレベル）」※1、「同（応用基礎レベル）」※2の認定を受けています。

※1 認定有効期限：令和8年3月31日まで ※2 令和10年3月31日まで
お問合せ：成城大学経済学部研究事務室 Email econ@seiyo.jp

経済学部データサイエンスプログラム該当カリキュラム

| 授業科目名 | | | |
|-----------------------|-----------------------|----------------------|--------------------|
| データサイエンス科目群（全学共通教育科目） | データサイエンス概論 | プログラム必修科目 (4単位) | |
| | データサイエンス基礎 | | |
| | データアナリティクス基礎 | | |
| | 機械学習基礎 | | |
| | データアナリティクス応用 | | |
| | 機械学習応用 | | |
| 経済学部専修基礎科目 | データサイエンス・アドバンスド・プログラム | プログラム選択必修科目 (4単位) | |
| | データサイエンス・ワークフロー・プログラム | | |
| | データサイエンス特殊講義Ⅰ～Ⅳ | | |
| | データ解析入門Ⅰ・Ⅱ | | プログラム関連科目 (8単位) |
| | 統計学 | | |
| | 計量経済学Ⅰ・Ⅱ | | |
| 経営統計学Ⅰ・Ⅱ | | | |
| プログラミングと機械学習Ⅰ・Ⅱ | | | |
| 経営情報論Ⅰ・Ⅱ | | | |

*4月19日 経済学部データサイエンスプログラム該当カリキュラム（表）の「機会学習基礎」「機会学習応用」を「機械学習基礎」「機械学習応用」に修正しました。